



2020年4月28日

各 位

会 社 名 NEC ネットズエスアイ株式会社
代 表 者 名 代表取締役執行役員社長 牛島 祐之
(コード番号 1973 東証第一部)
問 合 せ 先 経理部長 谷 祐輔
(TEL 03-6699-7000)

当社の親会社 日本電気株式会社
代 表 者 名 代表取締役執行役員社長兼 CEO 新野 隆
(コード番号 6701 東証第一部)

2020年3月期通期個別実績値の前期実績値との差異に関するお知らせ

2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の個別実績値と前期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2020年3月期通期個別実績値の前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2019年3月期)	百万円 224,636	百万円 9,456	百万円 9,817	百万円 6,854	円 銭 138.09
当期実績値(B) (2020年3月期)	242,776	12,968	13,855	7,201	145.08
増減額(B-A)	18,140	3,512	4,037	347	—
増減率(%)	8.1%	37.1%	41.1%	5.1%	—

2. 差異の理由

2020年3月期の業績は、企業向けにおいては、働き方改革などの経営力強化のニーズを背景としたICTサービスや、インバウンド需要に向けたホテル向けネットワーク構築が好調に推移し、また、官庁・自治体向けにおいても、消防・救急指令台システムが前期までの端境期から回復するなど全事業分野で好調に推移しました。この結果、当社の売上高は、2,427億76百万円と前期比8.1%の増加となりました。また、収益面においては、売上高の増加に伴う固定費の効率が向上したことに加え、組織横断的な人材活用を通じたリソース効率の向上やプロジェクト管理徹底などにより収益性改善効果が想定以上に進展し、営業利益、経常利益、につきましても、それぞれ129億68百万円、138億55百万円と前期実績に比べ大幅に増加いたしました。当期純利益につきましても、研修施設閉鎖の決定に伴う減損損失や国内施工プロジェクトの遅延に関わる損害賠償引当金繰入額などの特別損失を計上しましたが、72億1百万円と前期実績に比べ増加いたしました。

以 上